

越谷市民文化祭 展示作品一覧

第44回	平成24年(2012)11月	233	ぎょうだい様建碑の経緯について	大谷達人
		232	知られざるB29の綾瀬川周辺墜落	加藤幸一
		231	宝永の富士山噴火、その時越谷は	金子 寛
		230	越谷の張子	高崎 力
		229	越谷型青面金剛像庚申塔	秦野秀明
		228	はとバスが越谷市内を走る	原田民自
		227	二百年前の越谷、俳画の世界	宮川 進
第43回	平成23年(2011)11月	226	修験宗三明院の実像	大谷達人
		225	大吉村の稻荷社	加藤幸一
		224	初めての西洋人	金子 寛
		223	解体された中町の染谷家土蔵	篠原陸郎
		222	大相模地区にあった元荒川の古川	高崎 力
		221	越谷市内三例目の高低測量几号	秦野秀明
		220	東武鉄道唱歌と越ヶ谷駅のなぞ	原田民自
		219	寛政の改革の松平定信と間久里のうなぎ	宮川 進
第42回	平成22年(2010)11月	218	越谷のわらべ歌	岩瀬静江
		217	越谷宿を通った弥次さん、喜多さん	篠原陸郎
		216	画家・斎藤豊作、フランスのシャトーと墓	竹村克男
		215	明治になって越谷に鷹狩に来た徳川慶喜	田中利正
		214	越谷市内の明治の水準点「高低測量几号」	秦野秀明
		213	明治の大袋村観音山の捕り物一件	原田民自
		212	下間久里の獅子舞と辻切り	増岡武司
		211	越谷の江戸時代の名物は焼き米(煎餅)と鰻	宮川 進
第41回	平成21年(2009)11月	210	大沢の饅頭屋さんにある一枚の画	金子 寛
		209	綾瀬川の河岸場跡を訪ねて	鈴木恒雄
		208	越谷周辺の六阿弥陀めぐりと新発見のご詠歌	加藤幸一
		207	越谷市内の消えゆく歌	高崎 力
		206	越谷市内を流れる元荒川は元・利根川で、北越谷地区は乱流していた	秦野秀明
		205	越谷と人気投票	原田民自
		204	越谷の「焼き米」の方が草加の煎餅より古い	宮川 進
		203	増林の勝林寺本尊と岩槻城主渋江氏	山本泰秀
第40回	平成20年(2008)11月	202	50年前の越谷を訪ねる	原田民自
		201	越谷地域の町村の変遷	加藤幸一
		200	川口市お女郎と大沢	岩瀬静江
		199	新発見！越谷在住の絵馬師たち	木原徹也
		198	越谷市内の渡し場	篠原陸郎
		197	越谷市内の草創期の小学校	菅波昌夫
		196	花田のスナッカラ地蔵	秦野秀明

		195	越谷市民がほこれる「中島の鷺山」	山本泰秀
第39回	平成19年(2007)11月	194	大沢の娯楽の殿堂「東武劇場」	原田民自
		193	「東武劇場」の再現図始末記	三浦栄市
		192	見田方の土手道決壊と人柱伝説	池田 仁
		191	川柳地区の石仏	加藤幸一
		190	東武鉄道と北越谷	高碕 力
		189	越ヶ谷久伊豆神社の例大祭	田熊吉弘
		188	昔ながらの味・越谷の郷土料理	増岡武司
		187	増森特産の固定種「増森ミツバ」	山本泰秀
		第38回	平成18年(2006)11月	186
185	越ヶ谷・三鷹屋嘉兵衛奉納の石灯籠			木原徹也
184	謎の絵師「写楽」と三野宮の法光寺			菅波昌夫
183	大沢の七ツ池			高碕 力
182	市内、西新井の椿割り塚の由来			田村のぶ子
181	越谷吾山と越谷の方言			増岡武司
180	日光街道に鉄道馬車が走った			三浦栄市
179	増林の横井堀・掘削残土採集記 飛鳥・平安から中世・近代に至る遺物			山本泰秀
第37回	平成17年(2005)11月	178	大袋村・その周辺の今昔	青山栄吉
		177	戦後六十年の幻の荻島飛行場	磯野知子
		176	旧南百・四条・別府・千疋村の石仏	加藤幸一
		175	越ヶ谷宿の大澤に泊まった伊能忠敬	金岡由紀子
		174	越ヶ谷音頭	高碕 力
		173	大沢の天神前土橋	谷岡隆夫
		172	×切橋の名前の由来	増岡武司
		171	大昔の越谷は海だったか	宮川 進
第36回	平成16年(2004)11月	170	旧西方・東方・見田方の石仏	加藤幸一
		169	林泉寺の開創当初のご本尊	木村恵俊
		168	蒲生の忠魂碑	菅波昌夫
		167	関東大震災と越谷	原田民自
		166	桶川の卯之助力石	須賀 弘 小泉平一郎
		165	木更津の卯之助力石	西村 功
		164	綱島の卯之助力石	林 和江
		163	川崎の卯之助力石	古澤 孝
第35回	平成15年(2003)11月	162	三ノ宮卯之助力持ち番付	高碕 力
		161	三ノ宮卯之助の力石	谷岡隆夫
		160	会田七左衛門家の墓碑銘	会田 俊
		159	武蔵国新西国観音霊場めぐり	岩瀬静江
		158	出羽地区の石仏	加藤幸一
		157	越谷の六阿弥陀	菅波昌夫

		156	近藤勇 逮捕か任意同行か	宮川 進
		155	増林のねんね河岸の河童	山本泰秀
第34回	平成14年(2002)11月	154	荻島地区内の江戸時代の石仏	加藤幸一
		153	大吉の徳蔵寺と筆子中	鈴木進志
		152	藁の文化、とうかんやのわらでっぼう	金岡由紀子
		151	越谷市内の寺院の梵鐘、銘文	菅波昌夫
		150	蒲生尋常高等小学校の幻の応援か	高橋正澄
		149	昔の大竹地区の田園風景	谷岡隆夫
		148	新町八幡神社由緒	水上 清
		147	増林の古代蓮	山本泰秀
		第33回	平成13年(2001)11月	146
145	越谷の「とうかんや」			金岡由紀子
144	前波神社のクンチ太鼓			鈴木 進志
143	国防献金感謝状と動員兵士の写真			高橋 清
142	蒲生一丁目の神明社			高橋正澄
141	大沢の地藏橋地藏尊			中山公三
140	天嶽寺の稚児行列			平井五六
139	増林の茶の栽培			山本泰秀
第32回	平成12年(2000)11月	138	旧増森・中島・花田・小林の石仏	加藤幸一
		137	越谷吾山とその時代	金岡由紀子
		136	越谷市内寺院の見所	菅波昌夫
		135	越谷出身・日本橋千疋屋総本店	高橋 力
		134	昭和三十年代の農事風景	高橋 清
		133	越谷歌人の歌会始め	高山かつ
		132	越谷と御猟場の印象	平井五六
		131	武蔵国増林村の変遷	山本泰秀
第31回	平成11年(1999)11月	130	旧増林村の石仏	加藤幸一
		129	日光街道分間延絵図	菅波昌夫
		128	増林河岸の跡	鈴木進志
		127	越巻出身(現・新川町)の力士「荒井山大蔵」	高橋 清
		126	「廣徳君行状」に見る蒲生の幕末	高橋正澄
		125	迅速図原図とその原図に見る弥十郎	原田民自
		124	大沢小学校の「青い目の人形」	水上 清
		123	越谷の古いお風呂屋さん	宮川 進
第30回	平成10年(1998)11月	122	斎藤先生の碑	池田 仁
		121	旧恩間・袋山・大林・大房村の石仏	加藤幸一
		120	越谷市内の六地藏	菅波昌夫
		119	越谷で基督教を広めた吉田兼三郎翁	高橋 清
		118	明治初期、蒲生村の高齢者表彰	高橋正澄
		117	元荒川の四季	平井五六
		116	野島地藏尊の不思議な伝承	堀切祥民

		115	中町・浅間神社の懸仏	水上 清		
		114	越谷市内にある指定文化財の板碑	板碑調査グループ		
第29回	平成9年(1997)11月	113	旧三野宮・大道・大竹村の石仏類	加藤幸一		
		112	滝口土橋架け替え訴訟の内済	鈴木秀俊		
		111	御殿町の建長の板碑	鈴木種雄		
		110	越谷出身の江戸力持 三野宮卯之助	高崎 力		
		109	普門品供養の碑	高橋 清		
		108	荒川・熊谷築堤へ越谷の寄進	谷岡隆夫		
		107	大沢の照光院	堤竹宏吉		
		106	追跡・将軍家光の霊柩日光へ葬送	堀切祥民		
		第28回	平成8年(1996)11月	105	旧川崎・向畑・大吉・弥十郎村の石仏	加藤幸一
				104	地券(明治初年の土地所有証券)	小島 誠
103	大沢の鎮守 香取神社			鈴木秀俊		
102	明治初期の越ヶ谷の村落			菅波昌夫		
101	火消ポンプ 竜吐水			谷岡隆夫		
100	東京周辺の飛行場群と幻の越ヶ谷飛行場			高橋 清		
99	疫病と鬼子母神			名倉さわ		
98	大松の清浄院			西田 茂		
97	近藤勇 越ヶ谷宿にて逮捕			堀切祥民		
96	越谷市内の火の見やぐら			火の見やぐら調査グループ		
第27回	平成7年(1995)11月	95	芭蕉の句碑	小原勘三郎		
		94	旧船渡・大松・大杉村の石仏	加藤幸一		
		93	越谷の道するべ	加治正則		
		92	越ヶ谷駅の開業	小島 誠		
		91	七左町の本山修検宗三明院	鈴木秀俊		
		90	赤山陣屋と赤山街道	鈴木種雄		
		89	消えた木造校舎	高崎 力		
		88	越谷上空で散華した飛行兵	高橋 清		
		87	昭和10年の越ヶ谷電話番号簿	谷岡隆夫		
		86	新方川(千間堀)の源流	宮川 進		
第26回	平成6年(1994)11月	85	旧平方村を除く桜井地区の石仏めぐり	加藤幸一		
		84	野島地藏尊の江戸開帳	小原勘三郎		
		83	林泉寺のご朱印帳	小島 誠		
		82	越谷吾山の碑	鈴木秀俊		
		81	長寿と健康の光頭会	高崎 力		
		80	新川町での「煙草・醤油・砂糖」使いはじめ	高橋 清		
		79	観照寺創建時の本尊発見について	名倉さわ		
		78	明治三十二年の流星群	西田 茂		
		77	古利根川の源流	宮川 進		
		76	越谷宿富士講中の寄進灯籠	小原勘三郎		
		75	越谷に落ちた隕石	小島 誠		

第25回	平成5年(1993)11月	74	旧平方村の石仏類	加藤幸一
		73	明治天皇田植御覧の処	鈴木秀俊
		72	仏像の理解と鑑賞	高橋 清
		71	旧出羽村の文化活動	名倉さわ
		70	綾瀬川の源流	宮川 進
		69	市神神社	山崎善司
		68	一ノ網土橋架け替えについて	吉田敏子
第24回	平成4年(1992)11月	67	増林の地蔵尊	小原勘三郎
		66	旧西方村に散在する庚申塔めぐり	加藤幸一
		65	越谷にある三角点と水準点	小島 誠
		64	船渡の不動院	鈴木秀俊
		63	「おびしゃ」語源の検証	高橋 清
		62	越巻学校の跡	名倉さわ
		61	元荒川の源流	宮川 進
		60	明治十五年の東京区分全図	村田留吉
		59	中町浅間神社の御手洗石	山崎善司
		58	古文書「入置申一札之事」	吉田敏子
第23回	平成3年(1991)11月	57	鳥文斎細田栄之の瓦曾根溜井図	加藤幸一
		56	綾瀬川の船鑑札	木原徹也
		55	綾瀬川の今・昔	小島 誠
		54	南百(なんど)の水神社	鈴木秀俊
		53	国家神道の軌跡	高橋 清
		52	妙観院の由来	名倉さわ
		51	明治大正期・東京からの行楽地、越谷桃林	宮川 進
		50	赤山街道と陸羽街道の道しるべ	山崎善司
		49	相定め申す一季奉公人請け情の事	吉田敏子
第22回	平成2年(1990)11月	48	武州大相模不動尊明王瑞像記	加藤幸一
		47	綾瀬川通り藤助河岸	木原徹也
		46	学校草創期の卒業証書	小島 誠
		45	引越しされた五智如来	鈴木秀俊
		44	明治23年大洪水に於ける新川町(旧大字越巻)の水防活動状況	高橋 清
		43	永光山満蔵院地蔵尊の由来	名倉さわ
		42	明治時代の地図における越谷	宮川 進
		41	椿割塚	山崎善司
第21回	平成元年(1989)11月	40	元荒川(南荻島)出土の板碑群	加藤幸一
		39	江戸時代の上まくり村の茶屋	小島 誠
		38	林泉寺の三田崎氏五輪塔	鈴木秀俊
		37	神仏混淆時代の祭祀体	高橋 清
		36	七左町観照院の山門について	名倉さわ
		35	十九夜塔	丸太富夫

		34	県立浦和図書館暁霞文庫所蔵の越ヶ谷名所絵葉書	宮川 進
		33	建長元年板碑	山崎善司
		32	越谷全図(1～8)所在地明示	木原徹也
第20回	昭和63年(1988)11月	31	天下泰平 御百姓	石塚吉男
		30	西方大聖寺保管の板碑紹介	加藤幸一
		29	迅速図でみる明治初期の越谷	木原徹也
		28	大宮氷川神社の奉納された越谷ゆかりの額	鈴木秀俊
		27	堂面渡しの架橋	高崎 力
		26	別府金剛寺院蔵の聖徳太子像	丸太富夫
		25	寛政五年三月の諸国廻国供養塔など	宮川 進
		24	越ヶ谷八景の今昔	山田政信
第19回	昭和62年(1987)11月	23	虫追い	石塚吉男
		22	大相模不動尊瑞像記(大聖寺)	加藤幸一
		21	江戸時代の越谷宿	木原徹也
		20	享保6年御鷹場高札(越谷市郷土資料収納館)	中村忠夫
		19	板碑二題	星野昌治
		18	清蔵院山門の龍	本間清利
		17	光明真言塔(玉泉院)	丸太富夫
		16	奈良・平安時代の越谷	宮川 進
		15	和讃地蔵(清蔵院)	山田政信
		14	越谷全図 1～9所在地明示	木原徹也
第18回	平成61年(1986)11月	13	建長板石塔婆	丸太富夫
		12	越谷を中心に分布する山王二十一仏板碑	星野昌治
		11	伝承民族行事・北川崎坂巻家の御歩射	石塚吉男
		10	高札	中村忠夫
		9	蒲生の石宮	日置宗一
		8	大聖寺の庚申塔	加藤幸一
		7	迅速測図にみる越谷	宮川 進
第17回	昭和60年(1985)11月	6	「相扶共済」の碑、順正会の旗	木村信次
		5	大絵馬、熊谷直実拳扇図	谷岡隆夫
		4	蒲生の一里塚	木原徹也
		3	御殿晩 小杉藤左衛門の墓	石塚吉男
		2	椿割塚と斉藤家について	大久保知子
		1	「越谷市金石資料集」には出ていない石仏3点	宮川 進